



ポラリス・キャピタル・グループ、プレハブ建築と立体駐車場のスペースバリューホールディングス<1448>をTOBで子会社化



国内投資ファンドのポラリス・キャピタル・グループ（東京都千代田区）は12日、プレハブ建築や立体駐車場を主力とするスペースバリューホールディングスにTOB（株式公開買い付け）を行い、完全子会社化すると発表した。買付代金は386億円。筆頭株主として24%余りの株式を持つシンガポール投資ファンドのアスリード・キャピタルはTOBに賛同。スペースバリューHDもTOBに賛同しており、非公開化によって業績回復と再成長に向けた構造改革を加速する。

買付価格は1株につき1150円で、TOB公表前日の終値970円に18.56%のプレミアムを加えた。買付予定数は3359万9198株。買付予定数の下限は所有割合66.67%にあたる2373万1300株。アスリード・キャピタルは保有株についてTOBに応じる。

買付期間は11月15日～12月27日。決済の開始日は2022年1月6日。公開買付代理人は大和証券。

スペースバリューHDはプレハブ建築と立体駐車場を両輪とする日成ビルド工業（金沢市）を中核とする。